

給食だより



佐賀市立若楠小学校

〒849-0926 佐賀市若宮三丁目2番1号

TEL: 31-5051 FAX: 31-5009

文責：栄養教諭 北島朋香



身近な食について考える「学校給食週間」に取り組みました！

日本で最初の学校給食は、明治22年（1889）年、現在の山形県鶴岡市の私立忠愛小学校で弁当を持ってこれない子どもたちに無償で提供された昼食でした。第2次世界大戦による中断を経て、戦後、世界からの暖かい支援で再出発した日本の給食は、教育活動の一環として位置づけられました。

平成17年（2005）年の食育基本法成立後は、地場産物の活用や伝統的な郷土料理、行事食も取り入れながら、食べることを通して社会性や感謝の心を育むなど「健やかな体と豊かな心を育てる学校給食」を目指して、日々取り組んでいます。

給食委員会取り組み

1月15日（水）、朝の時間に「学校給食週間」の動画を視聴しました。給食委員会が作った動画を流し、調理に携わっている方々への感謝の気持ちをもつことを学びました。

【感想】

- ・いつも全校の給食を3時間～4時間もかけて作ってくださりありがとうございます。
- ・給食を残すと、調理員さんが悲しむので、残さずに食べます。
- ・安全安心な給食のために、1つ1つ丁寧に野菜を洗っていてびっくりしました。



食べることは、心と体に力を湧き出させる源です。給食について、食べることにについて、家庭でも話し合う機会になれば…と願っています。

調理員さんへのお手紙

本校では、わずか7名～8名で日々の給食を作っています。感謝の気持ちを込めて、「学校給食週間」の感想を調理員さんへ渡しました。



食育掲示板

感謝の木と題し、①食材を運んでくる方へ②おうちの方へ③調理員さんへそれぞれ感謝の気持ちを書いて、掲示板に貼ってもらいました。おうちの方へでは、「おばあちゃん毎日食事をつくってくれてありがとう。」「今度は一緒に片づけ手伝うね」など書いてくれました。



食育掲示板

2月の☆キラリ☆さん

大豆



大豆は、「畑の肉」と言われるとおり、タンパク質が豊富に含まれています。また、ビタミン、カルシウム、食物繊維などの栄養素も多く含まれています。

佐賀は大豆生産量が多く、全国で第4位です。「フクユカ」という品種の大豆を多く生産しており、粒が大きいことで有名です。



2月3日は節分です



ヒラギ



イワシ

節分には、冬から春になるという意味があります。昔から、この日に厄除けの行事が行われていました。昔の人は、災いは鬼が持ってくると信じており、「鬼は外」の掛け声で豆をまいて鬼を追い払い、家族の健康や幸せを願いました。また、節分の日に、焼いたイワシの頭とヒラギの枝を戸口に飾ることがあります。これは、ヒラギのとげやイワシのにおいで、鬼が近寄らないようにするためだといわれています。

2月4日（火）には、イワシ、おから、大豆を使った給食を出します。

<明治22年の給食>

<給食時間の指導>



3年生の教室で、実際にスパテラを持ってもらいました。

スパテラは120cmあり、1年生より大きいですね！

特別支援学級の子たちが育てた大根を給食で使いました！！

1月21日の給食に、特別支援学級の子どもたちが育てた大根を使いました。「私たちが育てた大根を使ってください」と大きな声で、給食室に届けてくれました。大根は全部で約4キロありました。



《6年生が立てた献立が給食に登場します》

6年生は、家庭科の授業で、「かみかみコンテスト」と題し、1食分の献立を立てました。五大栄養素を満たす、バランスの良い献立はもちろん、噛みごたえのある食材や、カルシウムが多い食材、ビタミンD（カルシウムの吸収を促す）が多い食材などを組み合わせて、献立を考えました。その中で、とても彩りがよく、バランスの良いものを2月の給食に出します。

- 2月18日（火） 6年1組 淵上まいさんが考えた献立
ごはん 牛乳
かみかみつくね ほうれん草とささみのごま和え 具だくさん汁
- 2月20日（木） 6年2組 藤武さほさんが考えた献立
ごはん 牛乳
魚のあんかけ 焼きピーマン
- 2月25日（火） 6年1組 竹下ゆいさんが考えた献立
ごはん 牛乳 さけのマヨネーズ焼き
ごぼうとこんにゃくの炒め物 かぼちゃのみそ汁
- 2月27日（木） 6年2組 北村りおさんが考えた献立
ごはん 牛乳 れんこんのはさみ揚げ

